

宝禅寺 寺子屋塾

磐座(いわくら=磐倉)

講師よりメッセージ・・・歴史研究家 大野 治夫 氏

今回のテーマである磐座(磐倉)とは古神道における岩に対する信仰の事、あるいは信仰対象になる岩そのものの事です。日本に古くからある自然崇拝であり、神事においてはその大岩を神を降臨させる依り代とし、それをもって祭祀の中心としました。時代とともに神殿(社殿)が造られるようになり、それに伴い信仰の対象は神社そのもの移っていきましたが、今でも大きな神社に行くと玉垣に囲まれている注連縄が張られている大岩を見かける事があります。今回は群馬県内にある磐座から、日本各地や外国にあるものまで写真などを見ながらお話したいと思います。



宝禅寺境内にある岩神飛石の兄弟石(伝)

【講師・大野治夫氏プロフィール】

1945年東京生まれ。早稲田大学商学部卒。幼少期より日本史に興味を持ち、興味は次第に日本と朝鮮の古代史・遺跡・太陽信仰・巨石へ。大学卒業後、サラリーマン生活の傍ら、独自の視点で全国各地の遺跡を巡り歩く。現在、永明公民館歴史セミナー「歴史の浪漫」講師、イカロス出版(東京)古代史特約レポーター。著書に「日本の古代遺跡 気まぐれ散歩」(2014年イカロス出版)など。

1. 日 時 令和5年9月9日(土) 午後2時～
2. 場 所 前橋市上泉町1277-1 宝禅寺 TEL 027-269-4350
3. 講 師 歴史研究家 大野 治夫 氏
○参加料500円(講演の教材購入や資料作成に使わせていただいております)

新型コロナウイルスの蔓延により寺子屋塾をお休みさせていただいてから、早3年半になります。その間、幾度か寺子屋塾の再開を検討して参りましたが、先頃の新型コロナウイルスの規制緩和を受け、ようやく再開にこぎつける事ができました。本当にありがたい事と感謝申し上げる次第です。また今回から、より多くの皆様にご参加いただけるよう「昼の寺子屋塾」として土曜日の午後2時を開始時間といたしました。再開のトップバッター講師は、何度もお話しをさせていただいている大野治夫さんをお願いいたしました。これからも様々な講師の方々をお呼びして、楽しく勉強になるお話しをしていただきたいと思います。生まれ変わった寺子屋塾を今後とも何卒よろしくお願いたします。



宝禅寺住職 高橋 賢靖
如意寺住職 村田 賢秀
宝禅寺法嗣 小林 賢正
寺子屋塾 事務局 一同